

第70回 県展 県知事賞 受賞

大妻嵐山高等学校 (第43期卒業生) 古山 由樹

(第3種郵便物認可)

埼玉新聞

2022年(令和4年)6月1日(水曜日)

4賞20作品を紹介

「第70回記念県美術展覧会(県展)」県、県教委、県美術家協会主催、埼玉新聞社など協賛が1日からさいたま市浦和区の県立近代美術館で開催する。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催。時間は午前10時〜午後5時半で、月曜休館。入場無料。会期は28日まで。県展は日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真部門の入賞・入選作品と招待・委嘱作品など約2千点が展示される。その中から上位3賞の県知事賞、県議会議長賞、県教育委員会教育長賞と埼玉新聞社賞の計20点を審査評とともに紹介する。

審査評は各部門の審査主任(以下)によるもの(敬称略)

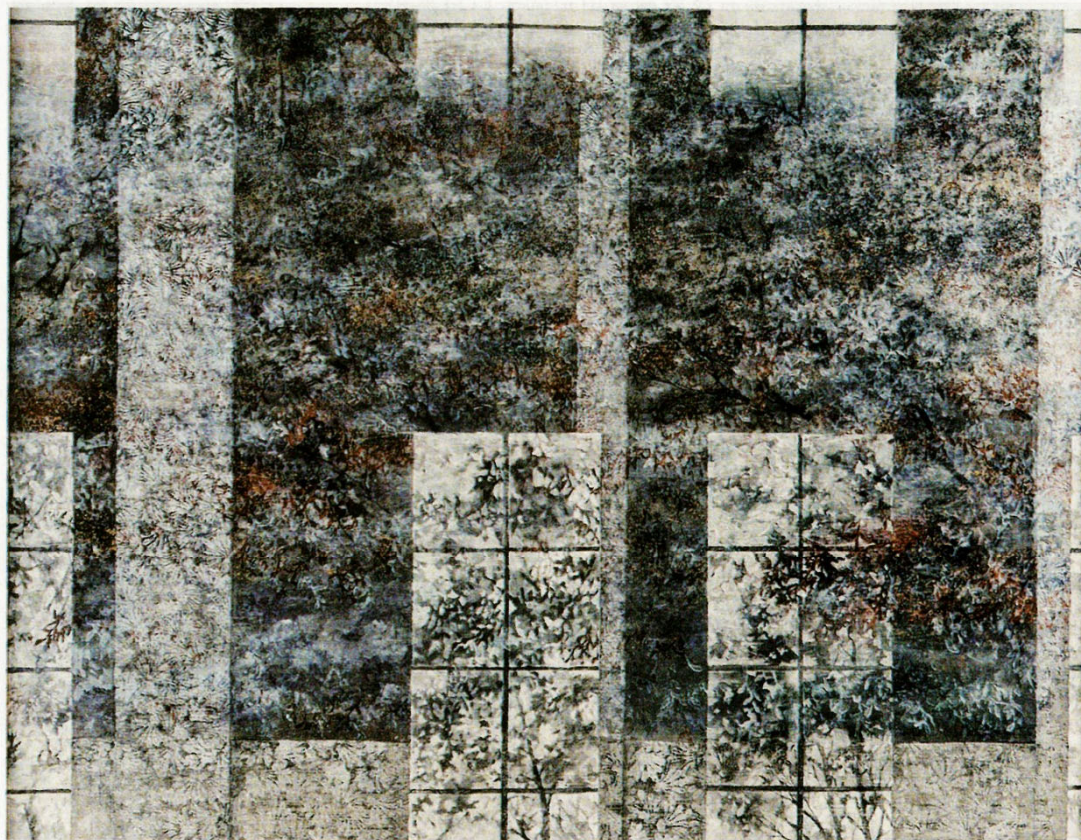
- 【日本画】山下 邦雄
- 【洋画】大木 英穂
- 【彫刻】齋藤 由加
- 【工芸】花輪 滋實
- 【書】有岡 郷崖
- 【写真】渡辺 英夫

日本画

影

古山 由樹 (鶴ヶ島市)

窓から見える木々と窓ガラスに映る木々を、ダブルのイメージで表現し、微妙な色彩や光と影を型押しや砂子を使って、画面に面白さと複雑さを出しています。静かな時の流れを感じさせられます。日本画として新しい感覚の作品が知事賞になりました。



県知事賞